

地域・在宅看護学演習

単位数：2単位

○伊藤智子：地域・老年看護学講座 教授
榊原 文：地域・老年看護学講座 講師

1. 科目の教育方針

地域看護学領域における関心のあるテーマについて、研究計画書作成までのプロセスを体験し、基本的な研究能力の獲得を目指す。

2. 教育目標

- 1) 地域看護学領域における国内外における研究の動向と最新の知見を理解できる。
- 2) 研究テーマに関連した文献レビューやクリティークを行い、研究テーマに関する課題を明確にできる。
- 3) 研究課題に基づき研究計画を作成することができる。
- 4) 研究を行うために不可欠な研究倫理を理解した上で研究を実施することができる。

3. 評価

【進め方】

学生の事前学習を踏まえたプレゼンテーションと討議を中心に授業を進める。受け身ではなく積極的に学ぶこと。

【評価】

授業への出席、レポート、討議への参加から総合的に評価を行う。

4. 使用テキスト、参考文献等

テキストは特に指定せず、参考文献等を適宜紹介する。

参考図書：

テキストは特に指定せず、参考文献等を適宜紹介する。

5. 教育内容

回	月/日	内 容	講師
1・2	9/29	地域看護領域における研究の意義と研究倫理	伊藤
3・4	10/6	研究の種類と研究計画書の作成	伊藤
5・6	10/13	地域看護領域における文献検索と文献研究 (1)	伊藤 榊原
7・8	10/20	地域看護領域における文献検索と文献研究 (2)	伊藤 榊原
9・10	10/27	地域看護領域における文献検索と文献研究 (3)	伊藤 榊原
11・12	11/10	地域領域における研究課題と研究テーマ	伊藤
13・14	11/17	地域をベースとした研究の実践 (1)	伊藤 榊原
15・16	11/24	地域をベースとした研究の実践 (2)	伊藤
17・18	12/1	研究計画書の作成 (1)	伊藤 榊原
19・20	12/8	研究計画書の作成 (2)	伊藤 榊原
21・22	12/15	研究計画書の作成 (3)	伊藤 榊原
23・24	12/22	成果発表とプレゼンテーション (1)	伊藤 榊原
25・26	1/12	成果発表とプレゼンテーション (2)	伊藤 榊原
27・28	1/19	研究計画書の作成 (3)	伊藤 榊原
29・30	1/26	研究計画書の作成 (4)	伊藤 榊原

都合により日程を変更することがある。